

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
1	女 70代	血栓塞栓症予防 (心房細動)	5 mg 240日間	<p><b>間質性肺疾患，急性呼吸窮迫症候群</b></p> <p>過去の治療，既往歴 心臓アブレーション，心タンポナーデ，心房粗動</p> <p>投与66日前      ワルファリンカリウム投与開始。 投与17日前      CT実施。右肺中葉に慢性炎症後変化あり。 投与 16 日前     アブレーション実施。心タンポナーデを認めヘパリン使用。</p> <p>投与開始日      血栓塞栓症予防のため，退院時に本剤（5 mg/日）に変更。</p> <p>投与 81 日目     血痰出現あり受診。CT実施。右肺中葉に斑状影あり。投与 17 日前の CT でも指摘されており，やや増大傾向。</p> <p>投与 97 日目     A 院から紹介され当院呼吸器内科受診。 投与 99 日目     気管支鏡検査実施。抗酸菌：陰性。 投与 7ヶ月目頃   咳，痰がみられた。 投与 222 日目    当院外来受診。CT実施するも異常なし。 投与 237 日目    発熱，息苦しさがあり，肺炎を疑い A 院入院。メロペネム水和物，メシル酸ガレノキサシン水和物で加療。</p> <p>投与 240 日目 (投与中止日)    右肺のみであった陰影が，左肺にも出現し，A 院から当院呼吸器内科を紹介されて救急受診。胸部 X 線像及び胸部 CT にてスリガラス陰影を認めた。急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) と診断。救急部でメロペネム水和物 0.5 g 点滴後，呼吸器内科入院。</p> <p>&lt;入院時身体所見&gt; SpO<sub>2</sub> : 90% (Room air) : O<sub>2</sub> 5L にて 94% 両側下背野にラ音聴取。</p> <p>&lt;入院時検査所見&gt; WBC 11,400, CRP 14.605, LDH 414 尿中レジオネラ抗原 (-), 尿中肺炎球菌抗原 (-)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>胸部 X 線像：両側中下肺野に網状影</li> <li>胸部 CT：両側上葉にすりガラス影，小葉間隔壁肥厚像あり，</li> </ul> <p>Crazy Paving Apperance, 両下葉は濃厚影が主体，牽引性気管支拡張像+，縦隔気腫あり，胸水はなし。</p> <p>入院後，本剤投与中止。メロペネム水和物 1.5g/日+アジスロマイシン水和物 500mg/日で治療開始。急性間質性肺炎の可能性も考慮し，シベレスタットナトリウム水和物+メチルプレドニゾロン 1 g/日×3日のステロイドパルスを開始。</p> <p>中止 3 日後     パルス終了後，シベレスタットナトリウム水和物+メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム40mg/日開始。血液所見に著変は認めないが，酸素化不良を認めたためネーザルハイフロー (30L/min, O<sub>2</sub> : 60%) 開始。以後酸素化にあわせ，酸素漸減。</p> <p>呼吸状態，陰影は改善傾向にあり，ステロイド反応は比較的良好と判断。パルスは2回施行し，1 mg/kgのステロイド維持を開始。1錠/ 2 週の割合で漸減。</p> <p>抗生剤は全10日間の投与で終了。</p> <p>日付不明      D-dimer 高値であり下肢静脈エコーで深部静脈血栓症指摘。ワルファリンカリウム投与にて調整。</p> <p>日付不明      縦隔気腫は自然回復。</p> <p>日付不明      酸素 Free で SpO<sub>2</sub> 98%。日常生活動作改善傾向のため退院。外来フォロー開始。退院時処方は，ワルファリンカリウム錠 1 mg/日。</p>

**臨床検査値**

	投与 13日前	投与240日目 (投与中止日)	中止 1日後	中止 2日後	中止 3日後	中止 9日後	中止 10日後	中止 38日後
WBC (/mm <sup>3</sup> )	-	11,400	-	-	-	-	-	-
LDH (IU/L)	-	414	-	-	-	-	-	-
CRP (mg/dL)	-	14.605	-	-	-	-	-	-
tHb (g/dL)	9.2	10.8	12.7	-	11.5	-	11.0	-
sO <sub>2</sub> (%)	98.6	95.5	94.9	-	98.0	-	98.4	-
ctO <sub>2</sub> (mL/dL)	12.7	14.1	16.7	-	15.7	-	14.9	-
cHCO <sub>3</sub> (mmol/L)	29.0	23.6	20.5	-	27.1	-	27.4	-
pH	7.448	7.481	7.399	-	7.502	-	7.422	-
pCO <sub>2</sub> (mmHg)	44.6	32.1	34.0	-	34.8	-	42.8	-
pO <sub>2</sub> (mmHg)	120.8	68.5	72.9	-	125.0	-	77.5	-
BEact (mmol/L)	6.2	1.0	-3.1	-	4.3	-	3.1	-
BE (mmol/L)	5.6	0.5	-3.5	-	3.9	-	3.2	-
SpO <sub>2</sub> (%)	-	92	94	-	-	-	-	-
レジオネラ抗原	-	陰性	-	-	-	-	-	-
β-D グルカン (pg/mL)	-	<6	-	-	-	-	-	-
KL-6 (U/mL)	-	-	-	1,771	-	2,224	-	1,053

併用薬：チペピジンヒベンズ酸塩、アメリニウムメチル硫酸塩、ゾルピデム酒石酸塩